



優秀賞 (居室部門)

タイトル

「しまう」から「飾る」土蔵へ

タイプ

持家一戸建

講評

土蔵を趣味空間へとリフォームした。建具や框を古民家から調達するなど土蔵の特性を活かしつつ、将来的にはホームシアターにできるよう準備するという硬軟兼ね備えた点が良い。絵を飾るという目的も施主の趣味を見事に反映できた。

リフォーム前後の写真



施工前1



施工前2



施工後1



施工後2

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

《動機》

- ・先祖から授かった土蔵を生かしたい。
- ・自分の(主人)個室に。絵を飾りたい。

《設計・施工の工夫》

- ・階高が低い為、座って楽しむ絵画ギャラリーに。
- ・絵だけでなく、先祖が残した美術品等も展示する歴史館に。
- ・丸窓は紙職人に作ってもらったオリジナル照明。土蔵ゆえ窓開口がとれない事からの提案。
- ・木の風合いを変えたくなかったので、水拭きを何度も施し汚

特に配慮した住宅性能：健康配慮。

データ

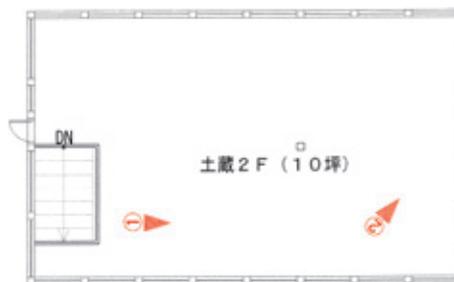
所在地	岐阜県飛騨市	構造/築後年数	在来木	造/	100	年
該当工事面積	33 m ² /総工事床面積	33 m ²	該当部分工事費	120 万円/総工事費	150 万円	
居住者構成	15歳以上65歳未満： 4 人/65歳以上： 人/15歳未満： 1 人/ペット：					
設計者	レオイ(株)	担当者	中谷 学			
施工者	同上	担当者	中島 朋博			

れを取った後、植物油を塗装した。

- ・新たな物は極力使わず、建具、框など古民家より分けて頂き、雰囲気を損ねないようにした。
- ・将来、息子さんの代に渡った際は、ホームシアターに対応できるよう準備してある。

リフォーム前

リフォーム後



施工前



施工後